

ラジャ・タン法律事務所アジア法ウェビナー

国際商事仲裁の実務的使い方：手続・弁護士をどう活用するか

2021年7月8日（木）午前9時30分開催

概要

2020年のSIAC(シンガポール国際仲裁センター)の申立件数は1,000件を超える記録的な数字となり、日本企業が国際仲裁に踏み切る・踏み切られる例も増え、当事務所でも取り扱い件数が急増しています。もっとも、多くの日本企業にとって国際仲裁は必ずしも馴染みがないこともあるでしょうし、国際仲裁の実情、自社の利益のためにどのように国際仲裁の手続やその代理人弁護士を活用すべきか、またCOVID-19下での仲裁の進め方等の理解は重要となっています。

このセミナーでは、多くの国際仲裁案件に代理人や仲裁人として関わる現地の弁護士より、経験に基づき、国際仲裁の手続や最新状況・実情、COVID-19下の手続の進行等を概観するとともに、仲裁人選定の実際や効果的な主張を行うための留意点、ディスカバリー、コスト、仲裁以外の手段等について実務的観点から解説し、参加者皆様からのご質問にもお答えいたします。参加を心よりお待ちしております。

日時

2021年7月8日（木）

午前9時30分から

10時30分まで

実施方法

Zoom ウェビナーにより実施

言語

日本語

受講料

無料

お問い合わせ

+65 6232 0163

japandesk@rajahtann.com

講師



大塚 周平 ジャパンデスク代表パートナー弁護士

ラジャ・タン法律事務所シンガポールオフィスジャパンデスクにおいて、多くの日本企業のM & A、JV組成はじめ東南アジア進出及び進出後の法務ご相談、コンプライアンス・有事対応、国際仲裁等による紛争解決等について支援。弁護士（日本法、英国法、NY州法、シンガポール法（FPC））・公認会計士（日本）



Ng Kim Beng 国際仲裁パートナー 数多くの国際仲裁の代理人及び仲裁人を務める。

日本企業含め国際投資、建設、JV、国際金融、エネルギー、通信等多くの業種における、シンガポールはじめ東南アジア全域において日本を含むアジア、ヨーロッパ、米国企業等の国際商事紛争解決に携わる。シンガポール国立大学講師も兼務。シンガポール法弁護士、シンガポール国立大学卒。

お申し込み

下記リンクよりお申し込みください。

[お申込リンク](#)

定員になり次第締め切らせていただきますことご了承ください。